

シリーズ「建築のみかた」第17回

イラスト と建築

2026年3月18日(水)

18:30~20:30(開場 18:00)

建築会館ホール+オンライン



©篠崎理一郎



©イスナデザイン

近年、建築や都市、街あるきを主題としたイラスト表現が広がりを見せ、専門家のみならず幅広い層に空間の魅力を伝える手法として注目されている。一方で、建築を学んだ背景をもつイラストレーターによる表現も増え、建築とイラストの関係は多様な展開を見せていている。

今回は、建築畠出身のイラストレーターとして活動するイスナデザイン主宰の野口理沙子氏と一瀬健人氏、アーティスト・イラストレーターとして、建築やまちあるきも題材に幅広い表現を手掛ける篠崎理一郎氏、そして建築と表象文化に造詣の深い五十嵐太郎・東北大大学教授を迎えて、トークセッションを行う。

それぞれ異なる立場とアプローチから、建築を描くこと、イラストを通して建築を見る可能性を探り、「建築のみかた」—すなわち建築をどう見方し、どう味方についていくのかについて議論を深めていきたい。



五十嵐 太郎

東北大大学



撮影: FILMS inc

野口理沙子 + 一瀬健人
イスナデザイン



篠崎理一郎

アーティスト・イラストレーター

■建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)

定員: 150名(申込先着順)

参加費: 一般(会員) 1,500円 / 学生(会員) 1,000円
一般(会員外) 2,200円 / 学生(会員外) 1,100円

応募申し込み

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=714056>



■オンライン参加

定員: 500名(申込先着順)

参加費: 一般(会員) 1,000円 / 学生(会員) 無料
一般(会員外) 1,650円 / 学生(会員外) 無料

応募申し込み

<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=714057>



主催: 日本建築学会関東支部